

音環境監視システム

NSS1

エヌエスエスワン

システム概要

NSS1は、騒音計からの読取値を1秒毎にオクターブバンド分析し、管理値との比較を行います。管理値を超える音を検知すると、その時の分析結果を記録、同時に外部への警報出力※1による警報ランプなどの動作や、インターネット回線※2を利用することでメールによる結果グラフ(PDFファイル)の送信などを制御します。管理値超過を瞬時に関係者へ伝えることができ、「情報の共有」と「音環境管理の見える化」を実現します。



警報の結果が
グラフで届くから
どこが超えたか
わかり易いなあ

<外出先>



僕らの鳴き声は
除外してねっ



<ヒーローショー>



<ライブ・コンサート>



<設備機械>



<収録スタジオ>



<映画館>



<赤ちゃん>



近隣さんの
迷惑にならないよう
今回のイベントも
確認しておこう

<イベントスタッフ>



<工事現場>



<セミナー>



みんな
静かにしてね



<暴走族>



管理値モニター

<NSS1画面>



バンド毎に管理値を
設定できるから
インターネットで
監視できるなあ

<事務所>



<当社サポート>※3

設定変更や
データ報告など
サポート致します

NSSシリーズは、オクターブバンド中心周波数ごとに管理値を設定でき、精度の高い音環境監視を行えます。1つの合成レベル(オールパス値)ではなく、周波数バンド毎に管理値を設定できるため、設置環境に合わせて監視対象としない音の周波数を除外したり、逆に監視対象とする音の周波数のみ設定するなど、詳細な条件で音環境の確認・把握などが出来ます。さらに振動の監視のNSVシリーズより引き継いだ高度な機能はそのままに、細やかな管理値設定やデータ保存、結果グラフのPDF化、警報時には自動メールですぐにグラフ結果を確認※4することができるなど、とても便利な監視システムとなっております。

NSS1の主な仕様

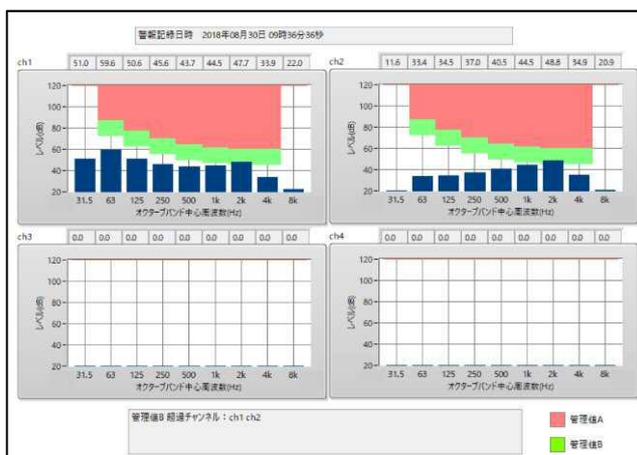
音環境監視システム【NSS1】

| | |
|----------|---|
| 入力チャンネル | 最大4チャンネルまで対応 |
| 使用騒音計 | 騒音計:NL-42 (または同等品) |
| 分析方法 | オクターブバンド分析 (Sound And Vibration Toolkitを使用) |
| 表示間隔 | 1秒毎(瞬間値、最大値、平均値のいずれかを選択) |
| 周波数範囲 | オクターブバンド中心周波数 31.5Hz~8000Hz |
| 管理値設定 | 各チャンネルについて「管理値A」と「管理値B」の2ライン設定可能 (管理値設定はファイル読みで設定可能) |
| 記録データ | <ul style="list-style-type: none"> 管理値超過時の分析値とグラフPDF「Overファイル」 選択設定で、監視中の演算値とグラフPDF「Backファイル」 (5分,10分,15分毎の演算値,演算値は最大値[Lmax],平均値[Leq],時間率値[L5,L10,L50,L90,L95],演算なし[None]のいずれかを選択) 選択設定で、監視中の瞬時値「Instファイル」 |
| 警報出力 | <ul style="list-style-type: none"> 「管理値A」、「管理値B」の2系統の外部警報出力 (端子台接続により,設定した判定時間以上の連続超過の場合に設定した保持時間の接点出力) 選択設定で、指定メールアドレスへPDFグラフ添付の警報メール送信 |
| スケジュール機能 | 時,分単位で毎日の開始時間と終了時間を設定,連続測定も可能 |
| OS | Windows7 または、Windows 10 |

- ※1 外部警報出力は有線接続の他、小電力小型無線(429MHz帯域)を利用した「無線接点転送装置(AirSwitch)」やインターネット接続を利用した「接点転送装置」などをご用意しております。
 ※2 インターネット回線は、既存のネットワーク内には属さないデータ通信端末による携帯キャリア(docomoまたはau)の別回線を用意できます。なお、電波環境により使用できない場合があります。
 ※3 サポートはオプションでご利用しております。弊社によるシステムの遠隔保守や隔週でのデータ報告、運用時の管理値変更などをサポートいたします。
 ※4 警報メールは電波状況やプロバイダ、メールサーバなどの状態に影響されますので、すぐに受信できない、または届かない場合もあります。



<システム設置例>



<警報メール 添付PDFファイル例>

※記載されている会社名、製品名、ロゴ等は各社の登録商標または商標です。 ※カタログに記載された内容および製品の仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

NSS-20190315

[開発元]

日本アイテック株式会社
NIHON INDUSTRIAL TECHNICAL CENTER

〒144-0045 東京都大田区南六郷2丁目31番地11号 安積ビル
TEL 03(3736)1268 FAX 03(3736)1396 E-mail: info@n-itec.co.jp

<お気軽にお問合せください>

